

2015年3月20日発行

・ J-COF 通信

～ 低炭素社会の実現に向けて～

1. 最新ニュース

■2015年3月12日

カーボン・オフセット認証を取得された株式会社第四銀行のお取組「グリーンATMによるカーボン・オフセットの取り組み」が「環境省「持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則（21世紀金融行動原則）」で、環境大臣賞を受賞されました。

詳しくは、下記の URL をご覧ください。

<https://www.daishi-bank.co.jp/release/detail.php?id=2958>

J-COF の HP でも、お取組を紹介しております。

<http://www.j-cof.go.jp/friends/into/10.html>

■2015年3月9日

カーボン・オフセットガイドライン（案）に対するパブリックコメントが始まりました。（3月9日～3月20日まで）

<http://www.env.go.jp/press/18745.html>

■2015年2月23日

カーボン・オフセットの現場に潜入する
『シイタケや大豆製品でオフセット！
～秋田県山本郡八峰町の「J-VER プロジェクト」～』
を掲載しました

<http://www.j-cof.go.jp/friends/into/11.html>

----- 関連イベント -----

■【EVI推進協議会主催】カーボン・オフセット商品開発説明会のご案内（富山）
「普段のお買い物を通して環境貢献！」

<開催日時> 3月24日（火） 14:00～16:00（13:30受付）

<開催場所> サンシップとやま704号室（富山市安住町5-21）

詳細はこちら

http://www.evic.jp/evi/top/images/info/file_580.pdf

お申込はこちら

<https://www.evic.jp/evi/cof/form.jsp>

■【EVI推進協議会主催】カーボン・オフセット商品開発説明会のご案内（東京）
「普段のお買い物を通して環境貢献！」

<開催日時> 3月25日（水）

10:30～12:00（10:00受付）

13:30～16:00（13:00受付）（二部制）

<開催場所> トラストシティ・カンファレンス丸の内

（東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワーN館11階）

詳細はこちら

http://www.evic.jp/evi/top/images/info/file_580.pdf

お申込はこちら

<https://www.evic.jp/evi/cof/form.jsp>

| 2. カーボン・オフセット関連制度

【カーボン・オフセット制度】

(<http://jcs.go.jp/>)

《スケジュール》

カーボン・ニュートラル認証／計画登録／計画登録変更申請の締切日、
及び各委員会の開催予定につきましては、
以下でご確認ください。

http://www.jcs.go.jp/pdf/application/schedule_Neutral.pdf

プロバイダー・プログラム参加申請締切日、
及び各委員会の開催予定につきましては、
以下でご確認ください。

http://www.jcs.go.jp/pdf/application/schedule_opp.pdf

認証機関・予備審査機関登録申請の締切日は
以下で確認ください。

http://www.jcs.go.jp/pdf/application/offset/offset_schedule.pdf

《制度文書・申請書類》

改訂はございません。

★最新の文書類は下記 URL をご確認ください。

<http://jcs.go.jp/document.html>

カーボン・オフセット認証各種様式関連：<http://www.jcs.go.jp/certification-co.html>

カーボン・ニュートラル認証各種様式関連：<http://www.jcs.go.jp/certification-cn.html>

オフセット・プロバイダープログラム各種様式：<http://www.jcs.go.jp/certification-op.html>

《お問い合わせ先》

カーボン・オフセット制度事務局

TEL: 03-5425-3744 E-mail: jcs@4cj.org

【J-クレジット制度】

(<http://www.japancredit.go.jp/index.html>)

■2015年3月16日

口座関連手続及び申請書を更新しました

<http://japancredit.go.jp/menu02/account.html>

■2015年3月16日

運営委員会開催情報を更新しました

http://japancredit.go.jp/committee_holding/post.html

《スケジュール》

申請書類提出締切日及び委員会開催予定日は、

以下でご確認ください。

http://japancredit.go.jp/committee_holding/post-1.html

《制度文書・方法論・申請書類》

改訂はございません。

★最新の文書類は下記 URL をご確認ください。

制度文書 URL : <http://www.japancredit.go.jp/menu04/rule.html>

方法論 URL : <http://www.japancredit.go.jp/menu04/methodology.html>

申請書類 URL : <http://www.japancredit.go.jp/menu04/application.html>

《お問い合わせ先》

下記 URL をご確認ください。

<http://japancredit.go.jp/contact/index.html>

【オフセット・クレジット（J-VER）制度】

(<http://www.j-ver.go.jp/index.html>)

《お問い合わせ先》

オフセット・クレジット（J-VER）制度事務局

TEL: 03-5425-3744 E-mail: jver@4cj.org

.....編集後記.....

水深200メートル以上の深海にあると言われる海洋深層水。ハワイ州最大の島・ハワイ島ではその海洋深層水を使った「発電」の取り組みが進められているようです。ハワイ州が設立した自然エネルギー研究所では、この海洋深層水を一日6万トンも汲み上げ、養殖の他、医薬品開発を行う地元企業など、産業に役立てる目的で40社以上に有料で提供しているようですが、とりわけこちらの研究所が今、力を入れているのが海洋深層水を使った発電です。こちらは「海洋温度差発電」と呼ばれているようですが、発電する装置内では太陽光で温められた25度近い海水を通すパイプがあり、その熱で装置のタンク内にためたアンモニアを気化させ発電タービンを回します。次に気化したアンモニアを冷たい海洋深層水で冷やし、液体に戻します。これを繰り返していく事で、海水を循環させながら電気を作り出すという仕組みですが、石油など資源を消費せずに電気が作れる点に加え、供給が安定している事もあり、現在日米間の協力による海洋深層水の発電事業計画が進められているようです。具体的には1メガワット級の発電プラントを整備する計画ですが、この発電は地下数百メートルまで取水パイプを整備するため、実用化に向けては莫大なコストがかかる事が予想されています。それでも

ハワイ州ではこの計画に大きな期待が寄せられています。
というのも本土から離れたハワイではこれまで火力発電の燃料となる
石油の輸送費が大変高く電気料金は全米平均の2倍以上、という
切実な事情を抱えているからです。この海洋温度差発電は環境負荷が
小さいだけでなく、離島でのエネルギー自給に道を開く可能性がある
と期待されており、効果の大きさを考えると大変楽しみな取組みですね。
今後の展開に注目したいと思います。

.....

■メール配信停止ご希望の方は以下のアドレスをクリックしてください。

<https://a00.hm-f.jp/index.php?action=C1&a=86&f=8&g=4&c=3602&code=cf78fd15a1bd9495e6ba33ffc208c5de>

■発行・編集■

カーボン・オフセットフォーラム(J-COF)事務局
一般社団法人海外環境協力センター(OECC)内
〒105-0003
東京都港区西新橋3-25-33 NP 御成門ビル3階
Mail: info@j-cof.org
Tel: 03-5776-0402
Fax: 03-5472-0145
URL: <http://www.j-cof.go.jp>

※このメールに書かれた内容の無断転載、無断複製を禁じます。